

情報化推進事業
(情報化推進事業会計)

【事業の目的】

中小企業の生産性向上や経営力強化を図るため、窓口相談から生産管理、受注管理、取引拡大等に関する幅広いIT活用支援を行う。

中小企業の経営を支援するため、財団、国、県、関係団体からの支援施策情報を迅速かつ的確に提供する。

効率的な中小企業支援活動ができるよう、財団インフラ環境の最適化を推進するとともに、情報流出防止対策等セキュリティ対策を実施する。

【評価指標・実績】

業 務 指 標	平成24年度	
	目標値	実績値
ホームページ「よかネット長崎」による情報発信数(更新回数)	130回/年 以上	492回/年
電子メールマガジン発信数	48件/年(毎週発行)	50件/年

【事業の実施状況】

○平成24年度事業費 34,972千円
(うち人件費 25,925千円)

施策項目	平成24年度実施内容
情報化相談	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業から寄せられたEメール、電話、面談による情報化相談への対応 ・ 県内企業の受注管理、工程管理に関する情報化について業者とベンダーとの間に入り支援を実施(4件) ・ 自社HPを持たない企業に対し、作成・運営講習を実施し、営業ツールとしての活用を支援(8件) ・ 県内企業における情報流出事故防止策として、セキュリティ講座を実施(7回)
「よかネット長崎」によるスピーディな情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最新の支援施策情報をホームページ上で日々提供 ・ 週刊メールマガジンにより、新規掲載情報を案内 ・ FAX マガジンにより、ピックアップ情報を案内

財団内システム化の推進	<p>情報セキュリティの強化及びシステム化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバー仮想化によるサーバー統合/更改 ネットワーク監視システム、電子メールの暗号化システム、ウイルス対策システム等 ・各職員 Windows Update 自動配信システム運用
-------------	--

【事業の成果】

- 「ホームページ作成支援」を行った企業について、ホームページを経由した問い合わせを受けた企業が5社、そのうち受注につながった企業は2社。
- 「セキュリティ講座」は、実演を取り入れた内容で、受講した企業からもわかりやすく社員の意識向上につながったとの評価を得た。
- 情報発信ツールとしての財団ホームページ「よかネット長崎」は、システムを含めたりニューアルを行った。
デザイン、ページ構成など作業を省力化し、イベントやニュースなどを、スピーディに更新。
- ホームページの内容の更新と合わせて、電子メールマガジン、FAX マガジンや携帯 メールマガジンなど複数の媒体を利用した情報発信を実施。
- 情報インフラシステムのセキュリティ対策として、ネットワーク監視システム、電子メールの暗号化システム、ウイルス対策システムの更改を行い、財団の情報セキュリティを強化。